

IV 事業等の概要

《森林部門》

<森林部門>

1 森林経営計画作成推進事業（森林整備地域活動支援交付金）

意欲と能力を有する者が面的なまとまりを持って行う集約化や路網整備等に関する計画である森林経営計画の作成を支援し、林業再生に寄与することにより、森林の有する多面的機能や森林資源の循環利用を推進します。

（単位：事業費 千円）

平成30年度実績			平成31年度計画		
区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費
亀山市	140ha	3, 112	亀山市	140ha	3, 770

補助率：国1/2、県1/4以内

2 県行造林事業

第10次三重県県行造林経営計画（平成25年度～平成30年度）に基づき、県行造林地上権設定5カ所、533.73haについて、保育事業及び一般管理事業等を実施します。

○平成30年度 保育事業の実績なし

3 自然環境保全対策事業

優れた自然環境を有する地域を将来にわたって保全するため、自然環境保全地域の保全を図るとともに、県民による地域の自然を守り育てる里地里山保全活動を支援します。また、自然地での開発行為について、自然環境の保全についての配慮の調整を行います。

(1) 自然環境保全地域の指定・管理

保全すべき優れた自然環境として指定された自然環境保全地域の適正な保護に努めます。

○管内自然環境保全地域の既指定地

指定箇所	面積	指定理由
いなべ市藤原町河内谷	32.50ha	カワノリ（淡水産緑藻）の保護
いなべ市員弁町員弁大池	84.40ha	アカマツ等天然林の保護

(2) 開発行為の届出

自然環境を保全するため、1ha以上の自然地が含まれる開発行為の届出の審査、受理をします。

○平成30年度実績

・届出件数 12件（新規届出）

4 希少生物保全事業

三重県指定希少野生動植物種の捕獲届出（通知）の審査、受理をします。

○平成30年度実績

届出（通知）件数	対 象 種
（通知）延べ4件	シロチドリ、サシバ、ミズギク、キレハオオクボシダ

5 森林組合指導事業

森林組合（2組合）、生産森林組合（18組合）の適正な運営を図るため、森林組合法に基づき総会終了届出書の受理、定款変更の許可等の指導、事務処理を行います。

6 保安林整備管理事業

地域森林計画に基づき国土の保全、水源のかん養等の保安林機能の充実を図るため、保安林の指定を促進するとともに、保安林指定の解除、保安林内の立木伐採・土地の形質の変更行為に対する許可、標識の設置等により保安林の適正な管理を行います。

(1) 管内の保安林面積（平成31年3月末）

保安林の種類	面 積
水源かん養保安林	4, 570 h a
土砂流出防備保安林	10, 866 h a
土砂崩壊防備林	33 h a
保健保安林	3, 827 h a
その他（防風、風致）	61 h a

(2) 平成30年度実績

区 分	件 数
伐採許可	16 件
作業許可	38 件

7 自然公園管理事業

国定公園・県立自然公園の優れた自然景観を保護するため、公園内において行う工作物の新築・木竹の伐採・土石の採取等の行為に関して、許認可等を行います。

(1) 管内の自然公園面積

種 類	所 在 地	指定面積
鈴鹿国定公園	いなべ市・菰野町・四日市市・鈴鹿市・亀山市	12, 431 h a
水郷県立自然公園	桑名市・木曾岬町	6, 842 h a
伊勢の海県立自然公園	鈴鹿市（津市も含む）	409 h a
計		19, 682 h a

(2) 平成30年度実績

区 分	件 数
国定公園（許可・届出・協議）	78件
県立自然公園（許可・届出）	6件
計	84件

8 鳥獣保護管理及び猟政

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、適正な狩猟と鳥獣保護管理行政を推進するため、鳥獣保護管理員の配置、狩猟取締りの実施、狩猟免許・狩猟者登録証の交付事務及び鳥獣保護管理事業を行います。

(1) 狩猟取締り

適正かつ安全な狩猟行政を推進するため、鳥獣保護管理員を10名を配置し狩猟の取締りを実施します。

(2) 狩猟免許、狩猟登録

狩猟免許申請の受付事務を行うとともに、狩猟免許を更新しようとする者に対し講習会及び適性検査を実施し、試験合格者等に狩猟免許を交付します。

また、県内で狩猟をしようとする者に対し、狩猟者登録証、狩猟者記章等を交付します。

○平成30年度

区 分	件 数
狩猟免許 交付（更新）	393 件
狩猟免許 交付（新規）	94 件
狩猟免許 保持件数	970 件
狩猟者登録 発行	550 件

(3) 保護施設の設定

第12次鳥獣保護事業計画に基づき、鳥獣保護区、休猟区等保護施設を設定します。

(保護施設設置状況：累計 平成30年度末現在)

区 分	箇所数	面 積
鳥獣保護区	22 カ所	16,297 ha
休猟区	0 カ所	0 ha
特定猟具禁止区域	34 カ所	11,754 ha
指定猟法禁止区域	1 カ所	7,310 ha

(4) 鳥獣保護事業

野生鳥獣保護思想の普及啓発及び傷病鳥獣の救護を行います。

○平成30年度

- ・傷病鳥獣救護対応件数 4 件

9 緑化推進

地域特性に配慮した緑化の普及啓発を推進するとともに、緑の募金運動を支援し、県民参加による森林の整備及び緑化の推進を図ります。

10 多様な主体による森林づくり事業

「企業の森」や「ボランティアの森」を推進するため、森林所有者との仲介や技術支援をします。

(平成30年度実績)

- ・「企業の森」11か所 植栽、間伐、下刈り等

11 森林整備加速化・林業再生基金事業

森林境界の明確化、木材の効率的な供給に向けた路網整備等の取組を支援します。

○平成30年度実績

数量：延長（m）、金額：千円

事業種別	市町	数量等	事業費	補助金
森林作業道整備	亀山市	1,725	3,033	3,000
合計（1事業）			3,033	3,000

12 治山事業

森林の維持造成を通じて、山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全するとともに水源のかん養、生活環境の保全・形成など、森林の整備を通して、安全で安心な生活を確保します。

(1) 治山事業（国庫補助事業）

山地災害や濁水被害に対処し、安全で安心できる暮らしを実現するため、荒廃山地の復旧整備、防災機能の低下した保安林の整備を計画的に推進します。

- ・山地治山事業（復旧治山・予防治山）
- ・保安林整備事業（保安林改良・保育等）

(2) 県単治山事業（県単公共事業）

国庫補助事業の採択基準に満たない小規模な荒廃山地の復旧整備及び治山施設の維持工事等を治山事業の一環として推進します。

(3) 実績及び計画

(事業費：千円)

事業名		30年度実績		令和元年度計画		備考
		箇所	事業費	箇所	事業費	
国 補	復旧治山事業	1	(30,350) 19,651	1	19,000	
	保安林改良事業	1	20,379	2	12,000	
	機能強化・老朽化対策事業			1	12,600	
	小計	2	(30,350) 40,030	4	43,600	
県 単	自然災害防止事業	8	(44,712) 138,388	6	145,000	
	小規模治山事業	2	(1,448) 6,052			
	小計	10	(46,160) 144,440	6	145,000	
計		12	(76,510) 184,470	10	188,600	

注：()書は令和元年度繰り越し分で外数

13 林道事業

作業現場へのアクセスの改善、集材距離の短縮、林業の機械化を通じた効率的な林業経営の展開や森林の適切な維持管理のため、林道や作業道の整備を推進します。

林道施設災害復旧事業

事業主体	平成30年度実績			令和元年度計画		
	事業量		事業費 (千円)	事業量		事業費 (千円)
	路線数	延長 (m)		箇所数	延長 (m)	
いなべ市	2	32	11,824			
計	2	32	11,824			

国庫補助林道事業

事業主体	平成30年度実績			令和元年度計画		
	事業量		事業費 (千円)	事業量		事業費 (千円)
	路線数	延長 (m)		箇所数	延長 (m)	
鈴鹿市	1	(20) 30	(4,000) 6,069	1	20	6,100
菰野町	1	(200) 370	(4,000) 5,100	1	260	5,310
計	2	(220) 400	(8,000) 11,169	2	540	11,410

注：()書は令和元年度繰り越し分で外数

・補助事業の補助率 2/3

14 造林事業

森林は木材を供給するほか、水源のかん養、山地災害の防止、生活環境の保全・形成等の

多様な機能を有しており、これらの機能は健全な維持造成により高度に発揮されます。

このため、伐採後の植林から保育、間伐に至る一連の造林作業を行う森林所有者等に対し補助金を交付し、林業生産活動を通じた森林整備を推進します。

	区 分		補助金 (千円)	事業量 (h a ・ m)		
				植栽	除間伐	森林作業道
平成 30 年度 実績	国補	森林環境保全直接支援	19,116	—	47.45	1,653
		環境林整備	2,598	—	17.04	—
	合 計		21,714	—	64.49	1,653
令和 元 年度 計画	国補	森林環境保全直接支援	52,443	—	93.32	5,313
	合 計		52,443	—	93.32	5,313

補助率：査定事業費の 4/10 (国 3/10、県 1/10)

15 森林環境創造事業

山地災害の防止や水源のかん養等の公益的機能の発揮を重視する「環境林」に区分された森林のうち、森林所有者が自ら適切な管理を行うのが困難な森林について、森林所有者から 20 年間の委託を受け、間伐などにより針葉樹と広葉樹との混交林への誘導を行うなど、多様な森林づくりを行います。

年度	区 分	事業実施 主体	面積 (h a)	事業費 (千円)	県補助金 (千円)
平成 30 年 度 実 績	森林環境創造事業	亀 山 市	2.02	289	231
	〃 (市町タイプ)	鈴 鹿 市	7.20	1,445	577
		亀 山 市	8.81	1,494	598
	計		18.03	3,228	1,175
令和 元 年 度 計 画	森林環境創造事業 (市町タイプ)	鈴 鹿 市	3.80	756	302
		亀 山 市	15.80	2,687	1,075
	計		19.60	3,443	1,377

補助率：森林環境創造事業 10/10 (県 8/10、市町 2/10)

森林環境創造事業 (市町タイプ) 10/10 (県 4/10、国 5/10・市町 1/10)

16 森林病害虫防除事業

松くい虫被害の早期終息を図るため、薬剤の地上散布や被害木の伐倒、チップ化などの対策を実施しました。

区 分	平成30年度 実績		
	事業量 (ha)	事業費 (千円)	補助金 (千円)
地上散布	1.9	209	64

補助率： 定率無し

17 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

各市町が県から交付される「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用し、地域の実情に応創意工夫して、みえ森と緑の県民税の活用にかかる2つの基本方針（①災害に強い森林づくり ②県民全体で森林を支える社会づくり）に沿って、5つの対策（①土砂や流木を出さない森林づくり、②暮らしに身近な森林づくり、③森を育む人づくり、④木の薫る空間づくり、⑤地域の身近な水や緑の環境づくり）を実施します。

（平成30年度 実績）

金額：千円

市 町	件数	主 な 事 業 名	交 付 金 額
四日市市	4	里山保全事業ほか	44,091
桑名市	4	播磨2号緑地里山整備事業ほか	42,223
鈴鹿市	9	暮らしを守る森林保全事業ほか	45,287
亀山市	8	里山・竹林生活環境保全事業ほか	32,230
いなべ市	3	中学校卒業記念品配布事業ほか	35,841
木曾岬町	1	児童福祉施設遊具等整備事業	3,261
東員町	2	みえ森と緑の県民税市町交付金事業 (危険木伐倒等業務ほか)	25,405
朝日町	4	森と緑とふれあう環境づくり事業ほか	3,432
川越町	3	川越町総合体育館2階ロビー木材利用促進 事業ほか	3,999
菰野町	3	病害虫被害木伐採搬出事業ほか	27,008
合 計	41		262,058

（令和元年度 計画）

金額：千円

市 町	件 数	主 な 事 業 名	交 付 金 額
四日市市	8	里山・竹林環境等保全事業ほか	25,909
桑名市	3	播磨2号緑地里山整備事業ほか	15,028
鈴鹿市	7	暮らしを守る森林保全事業ほか	18,838
亀山市	4	暮らしに身近な里山・竹林環境整備事業ほか	12,134
いなべ市	2	中学校卒業記念品配布事業ほか	11,852

市 町	件 数	主 な 事 業 名	交 付 金 額
木曾岬町	2	森林環境教育事業ほか	5,406
東員町	2	危険木伐倒等業務ほか	6,698
朝日町	4	森と緑とふれあう環境づくり事業ほか	5,721
川越町	5	川越中学校自然教室ほか	6,769
菰野町	2	病虫害被害木伐採搬出事業ほか	9,377
合 計	39		117,732

18 災害に強い森林づくり推進事業

(1) 災害緩衝林整備事業

溪流沿いの森林において適正な管理がされておらず、荒廃して流木や土砂の流出により下流に被害を及ぼす恐れのある森林に対して整備を行い、災害に強い森林づくりを進めます。

○平成30年度 実績

区 分	事業量	事業費 (千円)	備 考
鈴 鹿 市	1ヶ所	3,920	
亀 山 市	1ヶ所	3,252	
計		7,172	

○令和元年度 計画

区 分	事業量	事業費 (千円)	備 考
い な べ 市	1ヶ所	2,832	
鈴 鹿 市	1ヶ所	4,234	
亀 山 市	2ヶ所	14,253	
計		21,319	